



10.13 さようなら原発集会 in 日比谷

JR 総連 350 名が結集!

10月13日、東京・日比谷野外音楽堂で「さようなら原発集会 in 日比谷」が開催された。会場には6500名が集まり、JR総連も350名で参加した。

主催者からのあいさつやアピールに加え、「原発大国」フランスで脱原発の取り組みを行うNPOからのあいさつも紹介された。また、福島現地からは「子ども福島ネットワーク」の森園かずえさん、建設再開が決まった大間原発の地元からは、ただ一人原発建設に反対して土地の売却を拒んだ熊谷あさ子さんの娘である小笠原厚子さんが涙ながらのアピールを行った。

閉会のあいさつでは、城南信用金庫の吉原毅さんが経営者の立場からも脱原発を貫こうと力強く訴えた。

集会後、参加者は東電前から銀座を通り常盤橋講演へと脱原発のパレードに繰り出した。

JR総連は、脱原発を求めるすべての仲間とともに、闘い続ける。





オープニングコンサートのY a eさん



「子ども福島ネットワーク」森園かずえさん



「あさこハウス」小笠原厚子さん

